

子を育て、時代を築く



奥尻町教育委員会委員長 館 達 雄

新年あけましておめでとう
ございます。

謹んで年頭のご挨拶を申し
上げます。

皆様には、本町教育の実施
に際し、日頃よりご支援・ご
協力を賜りまして誠にありが
とうございます。

昨年は英国での夏期オリ
ピック開催に沸き、若き力を
発揮する選手団の活躍により、
スポーツの魅力と、地域にも
たらず前向きなエネルギーを
感じさせる一年でした。また、
島内社会人野球の「役場野球
部」の全国的活躍も嬉しいニュ
ースとなりました。

さて、奥尻の震災から本年
で二十年となります。この間、
奥尻町の教育目標である「ふ
るさとに学び、町を育てる児
童生徒の育成」を念頭に置き、
一所懸命職務に励んできた

ころであります。各校は、校
長以下教員の不断の努力によ
り小規模ながらもそれぞれ特
色ある校風を育てており、参
画してくださる地域の皆様に
は深く感謝、御礼申し上げる
次第です。

また、近年の新学習指導要
領にて常々謳われてきた「生
きる力」を育むという理念は、
知識や技能の習得とともに思
考力・判断力・表現力などの
育成を重視しています。この
「生きる力」を育むためには、
学校だけでなく、家庭や地域
などの社会全体で子どもたち
の教育に取り組むことが大切
です。

奥尻新時代を担う児童・生
徒はまさに島の宝であります。
彼らは将来の奥尻を創り、継
続していく原動力です。その
彼らに知識と教養を与え、自
立と自律を促し、将来の指針

を示すことが、教育委員会の
使命であると考えます。日々
の教育こそが奥尻新時代の基
礎を築くこととなるのです。
この皆の宝を、地域の皆様で
守り支えてくださるよう、お
願い申し上げます。

喫緊の課題として、小・中
学校適正配置計画の実施があ
ります。本年は、来年度の奥
尻小と宮津小学校の統合へ向
けて、宮津小学校にて校舎増
設工事が、青苗小学校では体
育館の改築工事が始まるなど、
重要な一年となります。今後
も学校統合についてのご理解
とご協力をいただけますよう
よろしくお願い申し上げます。

また、震災二十年を迎える
節目の事業として、島内の小
学生が作成した「宇宙図」と
中学生が作成した「未来の手
紙」をDVDにして、今年夏
頃に打ち上げを予定している

ロケットに乗せ、奥尻町の子
どもたちの夢と希望を国際宇
宙ステーションに届けること
なっています。

文化行事においても、道立
近代美術館の移動美術展示で
ある、「ぐるつと美術館地域
推進事業」を九月に実施予定
ですので、皆様のご来場をお
待ち申し上げます。

最後に、皆様のご多幸と更
なる郷土発展を祈念いたしま
して、新年のご挨拶といたし
ます。

平成二十五年 元旦

奥尻町教育委員会

教育委員 瀬戸 弘

” 上野 史朗

” 成田 千代子

教育長 石島 孝司

事務局長 新谷 順二

他職員 一同